

中西部太平洋におけるまぐろ標識放流調査

まぐろ類のことをもっとよく知るために、まぐろ資源を正しく管理していくために、あなたの力を！
標識を送って謝礼を手に入れよう；毎年、発見者の方にくじ引きで素敵なプレゼントを差し上げています。



謝礼

SPC では、色々な種類の標識を使って、メバチ・カツオ・キハダの移動や行動を調べています。この調査によって、中西部太平洋のまぐろ類がどのくらいの割合で漁獲されているのか、個体群の大きさはどれくらいなのかという情報が得られます。

また、中西部太平洋でのこれら3種の魚の資源管理をより効率的に行うことができます。標識のついたまぐろには、第二背鰭の近くに、黄色、緑色もしくはオレンジ色の通常標識が装着されています。それぞれの標識には、"SPC NOUMEA-REWARD www.spc.int/tagging" の文字と共に数字が記入されています(同じ数字が2回書かれています)。

- * 黄色の標識は通常1本だけ、時々もう一本同じ標識が背中反対側についています。全ての標識について、お礼を進呈します。
- * 緑色の標識のついた魚には、お腹の中に音響タグが入っています。FADs やパヤオ、その他の流れ物に集まっているまぐろの移動情報がタグの中に蓄積されています。
- * オレンジ色の標識のついた魚も、お腹の中にアーカイバルタグが入っています。この標識のついた魚のお腹からはエンピツ位の長さの透明な管が出ています。このアーカイバルタグは深度や魚のお腹の温度、環境水温、魚の位置や時間を記録するコンピューターです。

お腹から取り出すときは、決してアンテナを引っ張らずに、どうぞ丁寧に取り扱い下さい。取り出したら、水で洗った後、郵送するまで乾いた場所で保管して下さい。



謝礼金 10ドル

通常標識(ダートタグ)を発見してくれた方へ

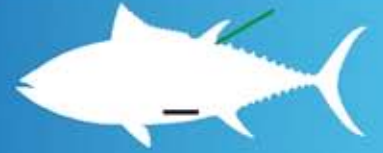
特徴: 黄色の標識が背中についています。



尾叉長(cm)を測って、漁獲日・漁獲位置のデータと一緒にタグを送って下さい。もれなく…

音響標識(音響タグ)を発見してくれた方へ

特徴: 緑色の標識が背中についています。音響タグはお腹の中に入っています。



尾叉長(cm)を測って、漁獲日・漁獲位置のデータと一緒に緑色の標識と音響タグを送って下さい。もれなく…

謝礼金 50ドル

アーカイバルタグを発見してくれた方へ

特徴: オレンジ色の標識が背中についています。アーカイバルタグはお腹の中に入っており、アンテナがお腹から外に出ています。



尾叉長(cm)を測って、漁獲日・漁獲位置のデータと一緒にオレンジ色の標識とアーカイバルタグを送って下さい。もれなく…

謝礼金 250ドル

尾叉長(上あごから尾鰭の交差部まで)と漁獲日、位置を記録して標識と一緒に送って下さい。
お礼の送り先(あなたのお名前とご住所)も忘れずに！

送り先 JOHN HAMPTON
Oceanic Fisheries Programme (OFF)
Secretariat of the Pacific Community (SPC)
B.P. D 5, 98848 Nouméa Cedex, New Caledonia
電話: (Int) +687 (国際電話番号) 262000
Fax: (Int) +687 (国際電話番号) 263818
ホームページ www.spc.int/tagging
電子メール Email: Oceanfish@spc.int

又は、最寄りの水産研究所へ (or to NRIFSF)
遠洋水産研究所 熱帯性まぐろ研究室 (NRIFSF
Tropical tuna section)
〒424-8633 静岡県静岡市清水区折戸 5-7-1 (Orido,
Shimixu-ku Shizuoka-City Shizuoka Pref.)
電話(phone): 0543-36-6043
FAX: 0543-35-9642